

大浴場掃除チェックシート

順番	項目	留意点	日にち: 月 日	担当
			使用する道具	使用する洗剤
1	乾いたタオルを回収する			
2	貴重品ボックスの忘れ物をチェックする	忘れ物があつた場合、直ぐにフロントに持っていく。		
3	貴重品ボックスの中、下足入れを水拭きする	貴重品ボックスはそのまま換気しておき、掃除が終わったら扉を閉める。	雑巾	写真①
4	足ふきマットを天日干しする。	雨天の際は、ボイラー室の中で乾燥させる。		
5	浴室内のゴミを回収する。	ゴミは一つのゴミ袋にまとめるようにする。		
6	脱衣所、トイレの中のゴミを回収する			
7	使用済みの櫛を回収し、消毒液に浸す。	櫛に引っかかっている髪の毛は予め取っておく		ブリーチ
8	使用済みのタオルを回収し、洗濯機にかける	洗濯機は一番左の「風呂のタオル専用」と書かれた洗濯機を使用する。		
9	使用済みのバスタオルを回収し、回収ボックスに入れる	回収ボックスにしっかりと収まるように入れ、業者さんが持っていく易い様にする。		写真③
10	桶、椅子を洗い、天日干しする。偶数日のみ洗剤で洗う。	雨天の際は、ボイラー室の中で乾燥させる。	亀の子たわし	ブリーチ
11	壁のタイルを磨く。	照明より上は、電気器具の故障を避けるため行わない。 洗剤が乾いてしまう前に磨いて、洗い流す。	スポンジたわし	バスルック
12	カランを磨く	水滴がカランに残らないようにするため重要。	スポンジたわし	バスルック
13	窓の水切りをする		窓用水切り	
14	床を磨く		デッキブラシ	バスルック
15	排水溝の髪の毛を取る	特に女性は髪が長く溝に残りやすいため注意すること。		写真⑤
16	床の水切りをする		タイル用水切り	
17	浴室と脱衣所の仕切り扉の窓ふきをする			
18	脱衣籠、ボックスを水拭きする	脱衣籠を外して、側面、背面もしっかりと拭くこと		写真⑥
19	脱衣棚の上部の埃拭きをする		クイックル、掃除機	写真⑦
20	鏡をふく		雑巾	
21	洗面台の水拭きをする	化粧水などの跡が残らないように入念に拭きあげること	雑巾	

22	洗面台のカランを水拭きする	水拭き後、乾拭きをして水滴が残らないようにする。	雑巾		写真⑧
23	トイレ掃除	鏡に手あかなどが無いかもチェックする。			
24	脱衣所の掃除機かけ		掃除機		
25	体重計、ベビーチェアを水拭きする	使用しないときでも埃が被ることが多いため、毎日欠かさず	雑巾		写真⑨
26	露天風呂の落ち葉を拾う	蜘蛛の巣などがあつた時はそれも除去する。			
27	(男性)櫛、ティッシュ、耳かき、カミソリ、化粧水を補充する(半分まで)	櫛やカミソリ、化粧水などの向きを揃えることも重要。化粧水は並び順、口が正面を向いていることも確認すること。	化粧水はトイレの鏡の裏。 備品は一番下の棚		写真⑩
28	各種化粧水ボトルを水拭きする。				
29	(女性)櫛、シャワーキャップ、ティッシュ、耳かき、化粧水を補充をする(半分まで)	櫛やシャワーキャップ、化粧水などの向きを揃えることも重要。化粧水は並び順、口が正面を向いていることも確認すること。	化粧水はトイレの鏡の裏。 備品は一番下の棚		写真⑪
30	各種、化粧水ボトルを水拭きする	特にクレンジングオイル、乳液はヌルヌルが残りやすいので注意すること。			
31	シャンプー、リンス、ボディソープの補充をする	浴室用ボトルに補充したら、大ボトルにも補充をしておくことを忘れずに。口が正面を向いているようにする。ボトルの周囲にシャンプーなどが付いていないようにしっかりと流しおとす。残数が1になったら発注すること。	大ボトルはボイラー室の中。 ストックは倉庫の中		写真⑫
32	浴室のカランを乾拭きする。				
33	消毒液に浸した櫛をすすぎ、ボイラー室で乾燥する	すすぎの時に、髪の毛が櫛に絡まっていないか、再度確認する。			
34	ウォーターサーバーのコップ、水の補充をする。	残りが少ないときは、予備のボトルを置いておく。			写真⑬
35	桶、椅子、足ふきマットをセッティングする				写真⑭
36	洗濯されたタオルを干す				
37	残留塩素濃度を測定し、所定の用紙に記入する。	露天風呂は薬剤を入れた5分後に測定した数値を記入する。検査後の液体は、浴室内の排水溝に流すこと。			写真⑮
38	消毒剤を入れる	浮き、に薬がかからないように注意すること。			写真⑯